

第1回佐久市女性農業者セミナーを開催しました

第1回佐久市女性農業者セミナーを6月4日金曜日に佐久合同庁舎にて開催しました。

支援センターでは、女性農業者の資質向上と農業・農村のリーダーを育成するために女性農業者セミナーを開催しています。今年度は佐久市で活発に行われている食農体験教室を通して、農業や食の大切さを消費者に伝えることができる担い手を育成するため、佐久市女性農業者セミナーを実施することとしました。

本セミナーは、カボチャを題材に農作業体験及び調理実習のセッティング方法について食農体験実践者から直接学び、全5回の日程で開催します。

今回は、第1回セミナーということで開講式後、講義を行いました。初めにかぼちゃ栽培について基本的なことを説明し、その後、農作業体験実践者の土屋興亜氏・しのぶ氏ご夫妻（佐久市望月）より事前に撮影した定植作業動画から実際の作業体験受入ポイントをご説明いただきました。

今回使用するかぼちゃは、細長いタイプの「浅科かぼちゃ」という一部地域で昔から食されていた種類で、土屋氏が種を取っており、珍しいこともあり参加者の興味をひいていました。

その後、今回のセミナーを事例にして「農作業体験教室に必要な事前準備について」ワークショップを行いました。企画にあたっての組立ての部分となり、目的を明確にしてから体験内容を考えていただくことが重要ポイントといった意見が出ました。



開講式の様子



かぼちゃの定植作業を動画にて説明